

＜対策のポイント＞

より実効性のある農作業安全対策を推進するため、**農作業安全に係る研修等の効果検証を行い、普及啓発手法の見直し**を行います。

＜事業目標＞

農作業事故による死亡者数の減少

＜事業の内容＞

① **乗用型トラクターのシートベルト着用状況の調査及び啓発活動の効果検証**

モデル地区において、シートベルト着用状況について実地調査（事前調査）を行った後、地区ごとに異なる啓発活動を実施し、その後の行動変容を計測することにより効果的な啓発活動の手法を検証する民間団体等の取組を支援します。

② **研修実施の効果検証**

シートベルトの着用を促す研修を地区ごとに異なる手法及び内容によって実施し、事前及び事後アンケートで行動変容を把握することにより、研修実施の効果を検証する民間団体等の取組を支援します。

③ **普及啓発手法の見直しとその成果の共有**

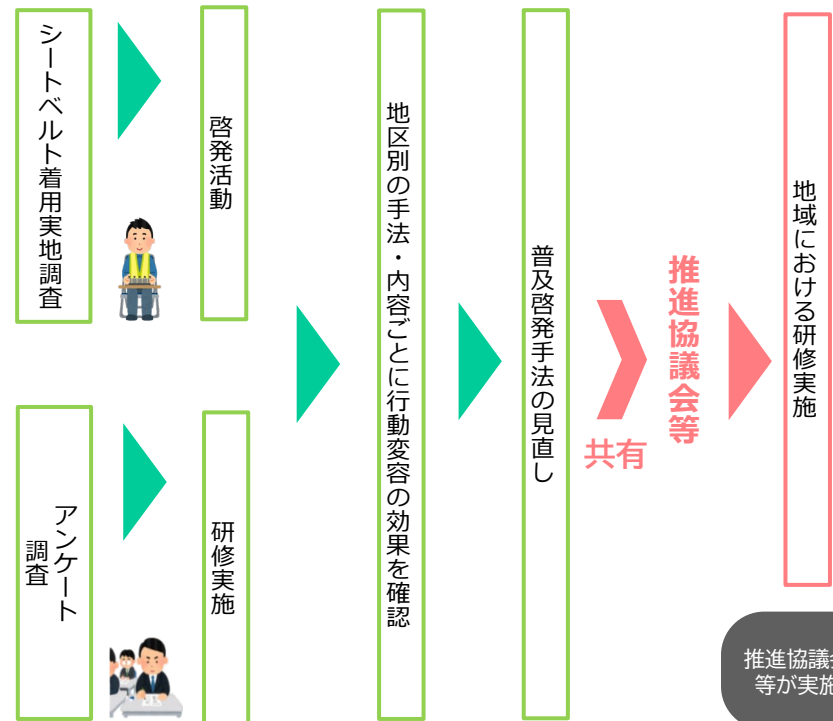
①及び②の結果に基づき、普及啓発手法及び研修実施手法の見直しを行い、その成果を農作業安全に係る推進協議会等に共有する民間団体等の取組を支援します。

④ **農作業安全に係る都道府県推進組織等への支援**

都道府県段階の推進協議会等による研修の実施を支援します。

＜事業イメージ＞

- **農作業安全に係る研修等の効果検証と普及啓発手法の見直し**  
 乗用型トラクター乗車時にシートベルト着用を促すための効果的な普及啓発活動の手法を検証し、その成果を推進協議会等に共有



＜事業の流れ＞

